

※ こちらは、2025年4月1日にドイツ本社で発表されたプレスリリースの翻訳です。

ハノーバー・メッセ 2025 で初公開 – Wibu-Systems がソフトウェアの収益化をサポートする CodeMeter License Reporting を発表

- Wibu-Systems は、ハノーバー・メッセ 2025（ホール 16、ブース D10）において、CodeMeter License Reporting を発表。
- 多角的な分析とインタラクティブなダッシュボードは、ライセンス使用状況に関する深い洞察を提供。
- ソフトウェアの最適な収益化を可能にするために、情報の透明性を促進。
- セキュアで自動化されたライセンス追跡のためのシームレスなクラウドアクセス。

産業用ソフトウェアベンダー向けの革新的なクラウドベースのライセンスレポートングソリューション

（ドイツ・カールスルーエ） – ソフトウェア保護、ライセンスング、セキュリティソリューションの世界的リーダーである Wibu-Systems（ウイブシステムズ）は、ハノーバー・メッセ 2025（ホール 16、ブース D10）に出展し、最新のクラウドベースのイノベーションである CodeMeter License Reporting を発表します。この最先端のプラットフォームは、ソフトウェアベンダーにライセンスの使用状況に関する多角的な洞察を提供することで、自社のビジネスモデルの最適化や顧客へ適切なライセンスを提案することを可能にします。

ライセンスの透明性と収益化の新時代

Wibu-Systems の CodeMeter（コードメーター）は、ソフトウェア保護とライセンスングのための総合テクノロジーで、柔軟なライセンスングモデルを提供する一方で、違法コピー、リバースエンジニアリング、コード改ざんからアプリケーションを保護するように設計されています。また、CodeMeter License

※ こちらは、2025年4月1日にドイツ本社で発表されたプレスリリースの翻訳です。

Reportingのバックボーンとして機能し、様々なプラットフォームで安全かつ効率的なライセンス管理を実現します。

ソフトウェア主導のオートメーションは産業環境を変革しつつあり、効果的なライセンシング戦略は収益化とリソースの割り当てにとって極めて重要です。CodeMeter License Reportingは多角的な分析を提供し、独立系ソフトウェアベンダー (ISV) と産業 OEM がソフトウェアライセンスの使用に関してより多くの情報を獲得できるよう支援します。

インタラクティブなダッシュボードを活用することで、ISV はライセンスの使用パターンを追跡し、非効率な使用を見つけ出すことで、収益化戦略を最適化することができます。CodeMeter License Reporting はデータ分析による意思決定を可能にし、顧客体験と収益性の両方を改善します。

CodeMeter License Reporting の主な機能

- **広範な使用状況の追跡** - ライセンスのアクティベーション状況、使用期間、およびアクセス傾向に関する詳細な洞察。
- **自動分析** - アクセスの失敗、地理的ロケーションデータ、同時ライセンス使用のダッシュボード。
- **プロアクティブハンドリング** - トップ顧客を特定し、ライセンシング戦略を最適化。
- **理想的な視覚化** - 直感的なダッシュボードで、すべての関連情報を容易に把握。

詳細な分析のための包括的なダッシュボード

CodeMeter License Reporting は、ライセンス使用の詳細な分析を提供するために設計されたダッシュボードスイートを提供します。

※ こちらは、2025年4月1日にドイツ本社で発表されたプレスリリースの翻訳です。

- **使用時間とライセンスアクセス数のダッシュボード** - 使用時間、アクセス数、使用頻度の高い製品、選択した時間枠内の上位顧客など、重要なメトリクスの概要を提供。
- **アクセス失敗のダッシュボード** - エラーの早期発見と解決のため、アクセス失敗を特定し、ISVは繰り返し発生する問題への対処や、ライセンスが制限に達していない顧客の特定が可能。
- **地域別アクセスのダッシュボード** - ヒートマップを使用してグローバルなライセンス活動を可視化し、地理的な使用傾向を特定することで地域戦略の最適化を支援。
- **最大ライセンス使用量のダッシュボード** - 同時に使用されるライセンスの最大数を分析し、アップセルの機会を特定し、ライセンス割り当てのボトルネックを検出。
- **ライセンスコンテナごとの使用シート数のダッシュボード** - ライセンスコンテナごとの使用シート数を追跡し販売したシートのコスト管理を実現。
- **アカウントごとのシート使用状況のダッシュボード** - エンドユーザーによる個々のシートの使用タイミングと使用パターンを詳細に分析し、トレンドと最適化の機会を早期に特定。

これらのダッシュボードは、ISVが早期に使用パターンを特定し、ソフトウェアとライセンスモデルを最適化し、データに基づいてマーケティング戦略を調整できるようにします。さらに、正確な使用状況の分析によって、ターゲットを絞った顧客エンゲージメントと、パーソナライズされたライセンスパッケージの開発が可能になります。

シームレスなデータエクスポートと統合

柔軟なデータ活用の重要性から、CodeMeter License Reporting は、堅牢なデータエクスポート機能を提供します。

※ こちらは、2025年4月1日にドイツ本社で発表されたプレスリリースの翻訳です。

- **データエクスポート機能** - 収集したすべてのデータをエクスポートして独自に分析できるため、より深い洞察やカスタムレポートが作成しやすくなります。
- **REST API アクセス** - 既存の分析環境へ直接統合を可能にするオプション機能で、ISV が関連情報に継続的にアクセスできるようにします。

データ主導の産業用ソフトウェアライセンスへのシフト

ソフトウェアが重要視される産業オートメーションの利用が増加によって、より高度なライセンスソリューションへの需要が高まっています。[Credence Research の 2024 年版レポート](#)によると、ライセンス管理市場は、2024 年から 2032 年までの年平均成長率（CAGR）が 11.4%で、2032 年までに推定 5 億 7,741 万ドルに成長すると予測されています。

Wibu-Systems のセールスディレクター兼キーアカウントマネジメント担当のステファン・バンバーグは、次のように述べています。「CodeMeter License Reporting の導入により、当社は、ソフトウェアベンダーが十分な検討に基づいてライセンスの意思決定を行うのに必要な情報を提供することができます。詳細な分析を活用することで、ソフトウェアベンダーは収益性の最大化、ライセンスモデルの最適化、さらに顧客満足度を高めることができます。CodeMeter License Reporting は、CodeMeter のエコシステムにシームレスに統合され、産業界の変化するニーズに適応可能な、安全で柔軟なライセンスソリューションを提供するという当社のコミットメントを強化します。」

※ こちらは、2025年4月1日にドイツ本社で発表されたプレスリリースの翻訳です。



CodeMeter License Reporting は、産業用ソフトウェアライセンス使用に関する多角的な分析を提供し、データに基づいた収益化戦略を可能にします。

WIBU-SYSTEMS (ウイブシステムズ) について

Wibu-Systems は、最先端のサイバーセキュリティとソフトウェアライセンスライフサイクル管理におけるグローバルリーダーです。当社は、デジタル資産に組み込まれた知的財産を保護し、技術ノウハウの収益化の機会を拡大する、グローバルで特許取得済みのセキュリティソリューションを提供することに尽力しています。ソフトウェアパブリッシャーやインテリジェントデバイスメーカーを対象に、当社の包括的な製品群の相互運用可能なハードウェアおよびソフトウェアモジュールは、主要なプラットフォームや多様な業界にわたって、海賊版、リバースエンジニアリング、改ざん、妨害行為、サイバー攻撃から保護します。

Blurry Box®, CmReady®, CodeMeter®, SmartBind®, SmartShelter®, および Wibu-Systems® は、WIBU-SYSTEMS AG の登録商標です。

メディア掲載用の画像リソースはこちらに用意しています。 <https://www.wibu.com/photo-gallery.html>



© Copyright 2025, WIBU-SYSTEMS AG. 無断複写・複製・転載の禁止。本文書で参照されているすべての商標、商号、サービスマーク、およびロゴは、それぞれの組織および会社に帰属します。